

令和五年度

新入生に贈る言葉

令和五年度

入 学 式 式 辞

春の暖かな日差しに照らされ、桜がひらひらと優雅に舞いおり、春の訪れを感じるこの佳き日に、令和五年度第77回入学式を挙行できましたこと、教職員一同本当に嬉しく思っています。

この晴れやかなこの日を、地域のご代表様や保護者の皆さま、関係各位のご来賓の皆様方にご臨席を賜り、お祝いしていただけたこと、高いところからではございませんが、感謝申し上げます。

きて、172名の新入生の皆さん、
ようこそ長野中学校へ。私たち長野中学
校の教職員は、皆さんのご入学を心待ち
にしています。真新しい制服を着てい
る姿はとても頼もしく感じます。担任の
先生から一人ひとり名前を呼ばれて点呼
を受けた様子を見えますと、長野中学
校の一員となり、これから3年間、長野
中学校で頑張るといふ決意を感じました。

この良き日のスタートにふさわしい
凛々しい姿をいつまでも忘れることなく、
中学校生活を送ってほしいと願っていま
す。

ここで、記念すべき長野中学校の一員
となった今日から、皆さんに心掛けてほ
しいことをお話します。

最初に、いつも丁寧な言葉遣いを心掛
けてください。言葉は、人とひとを繋ぐ
コミュニケーションの基本です。いくら

SNSが当たり前のようになっていても、荒い言葉遣いはいけません。かける言葉によって相手を勇気づけたり、また逆に相手を傷つけてしまうこともあります。

絶対に言葉で相手を傷つけてはいけません。

学校が始まると、小学校の時には知らなかった友達もできるでしょう。不安な気持ちでいる友達はちよつとした声かけで安心するものです。常に弱い立場の人の気持ちを考えて学校生活を送りましょう。長野中学校で過ごす3年間でこれから長い付き合いができる友達ができるはずです。

私は、先生方に対しても生徒に対しても、常に丁寧な言葉で話すことを心掛けています。優しい言葉で話しかけられて嫌な思いをする人はいませんね。校長先生と生徒の関係も、皆さんとお家の方や地域の皆さんとの関係も同じです。

常に、丁寧な言葉で話しすることを心掛
けましょう。

2つ目は、「素直な心」でいて欲しいと
思います。長野中学校にはいろいろな活
動があります。体育大会の応援団では、
3年生の先輩はとても丁寧な言葉で指
導しています。長野中伝統の合唱コンク
ールは、修学旅行先の平和公園に響き渡
る素晴らしい合唱を披露していました。
また、様々なクラブ活動は、皆さんが上
級生と一体となって取り組むことで、大
変楽しい学校生活を送ることができると
しよう。皆さんの今後の活躍に期待して
います。

最後は、「努力を惜しんではいけない」
ということ。勉強でもクラブ活動で
も、人それぞれ得意や苦手があり、当然
毎日食べているものも違います。兄弟ケ
ンカもしますね。人はそれぞれキラッと

光る良いものを持っています。それは、自分でわかるものと、先生にしかわからないものもあります。自分がやりたいことを実現するためにめげずに努力してください。そのためには、ごちゃごちゃ文句を言わんと、素直な心持ちで努力することをお勧めします。素直やったら教える方も気分がいいでしょう。

大阪府は「ともに学び」「共に育つ」とを大切にしています。どのような立場の生徒も一緒に学び、悩み、そしてその中から全員が成長していくということです。決して、自分だけ、このクラスだけと勝手な行動は慎み、長野中学校の一員として、全員が成長して行ってほしいと願っています。見ためや形ではなく、中身で頑張り、夢を勝ち取ってほしいと思います。

長野中学校の先生は、皆さん努力を惜しみません。生徒のためにとことん付き合ってくれます。皆さんが頑張っている姿を応援してくれますので、心配なことがあれば、どんなことでも相談してください。いろんな先生が皆さんを支えてくれます。ともに頑張りましょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、ご入学本当におめでとうございます。お子さまを育ててこられるまでには、並々ならぬご苦労があったことと推察します。子どもたちは時には生意気なことを言うかもしれませんが。保護者の皆様や地域の皆さまの温かい励ましがあってこそ、今日この良き日を迎えることが出来たのではないでしょうか。子を持つ同じ親同士として、私から皆様に一つだけお願いがございます。

ご家庭では、子どもたちの話をよく聞いていただきご指導・ご協力をお願いいたします。子どもたちは、言いにくいことがあれば、親に話したくないこともあります。これは親子だからです。他人である先生なら気軽に相談できることもあります。私が心に残っている言葉として「子どもは皆、大人になります。でも、子どもの頃のことを覚えている大人は少ない」これは、長年の経験を踏まえた大人としての感覚だけではなく、私たちも経験してきた子ども頃を思い出して一緒に考えていただきますようお願いいたします。教職員も同様に、「子どもだいじ」をスローガンに、共に考えていきたいと思っっています。

ご家庭と地域社会、そして学校が力を合わせ、「ともに学ぶ」「ともに育つ」教育を推進し、子どもの健やかな成長を支え

ていくよう精一杯努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、新入生の皆さん、今一度おめでとうございませう。伝統ある長野中学校の一員となったことを歓迎し、そして、「長野PRIDE」の気持ちを持ってこれからの中学校生活を築いていかれることを期待しています。

令和5年4月6日

河内長野市立長野中学校

校長 田中 一弘